

呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

(外科外来・病棟)

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にご連絡ください。

① 該当者	2018年7月～2028年3月31日の期間に当院を受診される胃癌患者さん			
② 研究課題名	胃癌関連施設共通データベースの構築			
③ 実施予定期間	2018年7月～2029年3月			
④ 実施機関	呉医療センター・中国がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	大段 秀樹	所属	広島大学大学院医歯薬保健学研究科消化器・移植外科学
⑥ 当院の研究責任者	氏名	鈴木 崇久	所属	呉医療センター・中国がんセンター 外科
⑦ 使用する試料	<p>収集する診療情報は下記の通りです。 治療年、治療開始日、診断名、イニシャル、性別、身長、体重、BMI、ASA-PS、PS、ヘリコバクターピロリの有無、術前合併症、手術既往歴、重複癌、胃癌家族歴、その他の癌家族歴、初診日、診断確定日、術前治療の有無、術前治療の内容、胃癌病巣数、占拠部位、断面区分、組織型分類、肉眼型分類、最大腫瘍径、T因子、N因子、M因子、術前腫瘍マーカー(CEA、CA19-9、CA125、CA72-4)、術前ESDの有無、ESDの病理結果、手術日、手術時の年齢、術式、リンパ節郭清の程度、再建方法、神経温存、大網切除の有無、網嚢切除の有無、血管走行異常の有無、合併切除臓器の有無、手術時間、出血量、輸血量、セプラフィルムの有無、ドレーンの有無、腸瘻の有無、術中偶発症の有無、退院日、術後在院日数、術後合併症、再手術の有無、術後補助化学療法の有無、術後補助化学療法のレジメ、コース数、手術の病理所見(組織型、腫瘍径、リンパ管侵襲の有無、血管侵襲の有無、深達度、リンパ節転移の個数、pStage、断端への浸潤の有無、HER status、薬物・放射線治療の組織学的効果判定 GIST リスク分類、NET WHO 分類)、最終生存確認日、死因、再発の有無、再発確認日、再発後の治療の有無、再発後の治療のレジメ)</p> <p>※上記診療情報は、研究終了後5年間厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。 診療情報は研究事務局である広島大学および当院の両方において保管されます。 ※当院の研究者、研究代表者、研究事務局などが収集した情報を取り扱います。</p>			
⑧ 目的	<p>胃癌共通データベースを作成すれば、広島県内での胃癌治療の実態を把握することができるとともに、多施設による共同研究が可能となり、症例数の多い研究を行うことができます。 当研究では胃癌の治療成績を向上させるための研究に備えて共有のデータベースを作成することを目的とします。</p>			
⑨ 方法	<p>胃癌と診断された患者さんの診療録(カルテ)より、上記⑦に記載した情報を収集します。 収集した情報はストレージ・サーバーに保存されるため、USBメモリ紛失などによるデータ流出の心配はありません。収集するデータには個人を特定できる情報は一切含まれません。 各研究参加施設で収集された情報は、研究事務局において解析が行われます。 ※研究事務局:広島大学大学院医歯薬保健学研究科消化器・移植外科学 教授 大段 秀樹</p>			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年7月19日		
	院長承認日	2018年7月19日		
⑪公表	個人情報保護のうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮問い合わせ	連絡先	田澤 宏文	電話	0823-22-3111(代表)
	呉医療センター・中国がんセンター 外科			

呉医療センター・中国がんセンター院長